

## 香港における生徒指導

- 今後の展開のための課題と可能性 -

School counselling and guidance in Hong Kong

-Challenges and possibilities for future development-

(講演内容)

香港は日本と類似した文化背景と教育制度の中で、世界で最も先進的で効果的な生徒指導を展開している国の一つです。その香港の教育の現状、生徒のライフスキル、学業に影響する生徒指導の実践に関する研究をもとに、今後の日本で生徒指導を展開していくための課題や可能性について、お話しいたします。



《講演者》

チャン・レイモンド(Dr. Chan Raymond)

(広島大学大学院教育学研究科学習開発学講座客員教授,  
香港浸会大学社会科学学院教育学科 副学部長/准教授)

(講演者紹介) 専門は哲学・生徒指導。香港中文大学教育学院にて博士号(哲学)取得。香港浸会大学持続教育学院上級講師、香港浸会大学社会科学学院教育学科助教授を経て現在、副学部長/准教授として活躍。“Rethinking teachers’ continuing professional development in Hong Kong: The way towards a “learning community” や “Interrelationships among teacher care, students’ life skills development, and academic achievement: Implications for school guidance work.”といった多数の研究論文を発表している。平成26年6月1日から平成27年5月31日までの1年間、学習開発学講座客員教授。

日時 平成26年6月13日(金) 16:20 - 17:50

場所 広島大学大学院教育学研究科 第一会議室

対象 特に参加資格はありません。テーマに関心がある方は奮って  
ご参加ください。事前申し込みも不要です。(日本語通訳あり)

参加費 無料



広島大学

問い合わせ先： 広島大学大学院教育学研究科学習開発学講座  
教授 栗原 慎二 (skuri@hiroshima-u.ac.jp, 内線7196)  
准教授 児玉 真樹子 (mkodama@hiroshima-u.ac.jp, 内線7191)  
助教 野中 陽一朗 (ynonaka@hiroshima-u.ac.jp, 内線7185)